

# 板橋民商だより

第62期  
第07号  
2021年  
11月01日

板橋民主商工会

板橋区双葉町3663階  
☎03-3963-8421  
📠03-3963-9329



## 区一事業継続支援金

売上20%減少から対象

板橋区が事業者向けの支援策として、新たに事業継続支援金を創設しました。本支援制度は、国の月次支援金の対象外である売上減少率20%以上50%未満の方が対象になり、今まで支援が受けられていない方も対象になる可能性があります。

板橋民商は、国が行う月次支援金など売上50%以上減少など厳しい条件で受給できない事業者がいる現状をふまえ、コロナ禍で売上減少した事業者にも広く対象になるような支援制度を求める要望書を9月に提出していました。左記の条件に当てはまる場合は対象になります。

- ・2021年4月～9月のいずれかの月の売上が2019年か2020年の同月比で20%以上～50%未満減少している
- ・区内に事業所がある
- ・都感染防止協力金、国月次支援金の給付を受けていない月なら申請可能
- ・申請は4月～9月のいずれかの月の1回のみ

(都月次支援金・30%以上～50%未満の横出し分を受けた方も対象です)

給付額は減少率に応じて最大50万円。詳細は11月に発表の為、再度本紙にてお知らせします。

### 秋の運動袋を会員みなさんにお届けします

全国の民商では9月から11月を秋の運動期間とし、署名や会員・読者の紹介運動などに取り組んでいます。板橋では秋の運動袋をみなさんにお届けし、運動にご参加いただいています。袋の中には、みなさんへの3つのお願いとして左記のものと同封しています。ご協力お願いします。

#### 署名4種類

消費税5%、インボイス中止、改憲NO、所得税法56条廃止の署名にご協力いただき、同封の返信用封筒で返送してください。

#### 紹介カード、配達・集金活動の用紙

紹介カードには周りの業者の情報を、配達・集金活動の用紙にはご協力いただける項目に記入し、同封の返信用封筒で返信してください。

#### 全商連建設募金の封筒

要求運動のみんなの「とりで」全商連会館の建設募金に1口500円からご協力お願いします。民商へお届けいただけると幸いです。

Go To  
VOTE!  
10.31  
投票日

# 業者の声を届けよう!

### 飲食《協力金10月1日～24日分》申請開始

東京都の感染拡大防止協力金17回目(10月1日～10月24日実施分)の申請が10月25日から開始されました。《必要書類》は

- ① 営業時間短縮(休業)がわかる貼り紙等
- ② 支給はがき(1月から5月分のいずれか)
- ③ 営業許可証
- ④ 徹底点検済証またはリーダー宣誓書

申請締切は11月30日までです。

### 架空請求にご注意を 都が注意呼びかけ

都が実施している「感染拡大防止協力金」について、東京都の名をかたった文書により架空請求を行う悪質な事案が、都の担当部署に複数報告されています。

都では直接、第三者に委託をして、督促や返還手続き行っていないため、連絡を取ったり、支払いに応じたりしないようにご注意ください。

請求の内容は協力金について、リバウンド防止期間中に、22時以降も酒類の提供を行っているにもかかわらず、支給要件に合致するように偽ったとして「督促状」により違約金の支払いを求めるところです。

### 第2回税金対策学習会開催決定 ご参加を

協力金や支援金を受給している方向けに税金対策学習会を開催しています。第1回が好評につき、追加の学習会を左記のとおり開催します。予約してお越しください。

- 11月7日(日) あいち4階 民商事務所の上階
- ① 13時30分～
- ② 15時30分～

## 板橋民商の要求実る

# 板橋区 コロナ支援新制度創設

# 講演会

コロナ禍で明らかになった脆弱な医療や社会、メディアの現実

## 日本の医療崩壊をくい止める

～安心して暮らせる社会めざして～

[お話し]

### 本田 宏 医師

【経歴】

1954年福島県に生まれ。医師(外科医) NPO法人医療制度研究会副理事長。前済生会栗橋病院院長補佐。

1979年弘前大学医学部を卒業後、同第1外科。東京女子医科大学腎臓病総合医療センター外科を経て、1989年埼玉済生会栗橋病院に外科部長、2001年より同病院副院長。2015年同院を退職。

講演や論文執筆、SNS投稿等による情報発信と市民活動への参加を通して、医療現場での経験から医師不足や医療費抑制の問題を訴え続けてきた。たびたび国会で参考人として呼ばれ、最近では2021年3月24日衆議院厚生労働委員会で意見陳述をおこなった。

#### 最新刊 日本の医療崩壊をくい止める

「コロナ禍の医療現場」からの警鐘と提言

著者: 本田宏 和田秀子

泉町書房/2021年2月 税込2090円

なぜPCR検査数が増えないのか?なぜ保健所は減ってしまったのか?なぜすぐに病床数を増やせないのか?医療現場の現実を紹介しながら、医師不足と医療費抑制をすすめた新自由主義的「医療費某国論」の呪縛を解く

日本を安心して  
生きられる国に  
するために

医師不足と医療費抑制を止めた  
新自由主義的  
「医療費某国論」の呪縛を解く!



2021年

日時: 11月22日(月)18:30~

会場: 板橋区立グリーンホール  
504 会議室

第5波に見舞われた新型コロナウイルスによって、これまでにない感染者数となりました。保健所はパンク状態で電話が繋がらない、感染しても入院できず自宅療養を強いられ、命を失う人が相次ぎました。まさに医療崩壊が現実のものとなったのです。4回目の緊急事態宣言は解除されましたが、問題は解決されていません。

なぜ日本で医療崩壊が起こったのか、その原因を探り、どのように食いとめるのか、安心して暮らせる社会にするため、私たちはどのように行動すべきか、本田宏さんのお話から考えてみましょう。

#### 主催: 板橋社会保障推進協議会

〒174-0051 東京都板橋区双葉町 36-6 東京土建板橋支部 気付 TEL:03-3963-5325

#### 働くもののいのちと健康を守る板橋センター

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 1-6-4 アパートメントあずさわ 1F TEL:03-6380-5638

#### 新型コロナに関する申請・相談会の日程

11/08(日)	11/09(月)	11/10(火)	11/11(水)	11/12(木)
○	○	午後のみ	○	○

#### 今後の主な日程

- 11/07 (日) 税金対策学習会①13:30~②15:30~ あーちぶらざ4階
- 11/10 (水) 組織拡大宣伝部 17:30~ 民商事務所  
拡大常任理事会 18:30~ あーちぶらざ4階
- 11/15 (月) 大谷口・大山役員会 19:00~ 仲町地域センター
- 11/17 (水) 前野・上常・中若支部役員会 19:00~ 民商事務所
- 11/18 (木) 婦人部役員会 14:00~ 民商事務所  
板橋・中板・坂上支部役員会 19:00~ うえだ

#### ちょこっといい話と困った話

秩父事件散歩(2)  
武田 仁(板橋民商サポーター)  
Mさんと別れて山道を30分ほど登り詰める小さな日本水(やまのみず)観光案内所が現れます。日本水一〇〇選として知る人ぞ知るところですが、その名水まではあと40分ほど歩かなければなりません。「秩父事件追年碑」へは風布みかん山につながる別な山道を登ります。明治17年(1884年)10月31日秩父困民党風布組約150名が最初に結集した金比羅神社がみかん山の中腹にあります。その日、村人達はこの神社の引き幕を裂いて白鉢巻き白たすきをしたといいます。長い間、秩父事件の参加者は「暴徒」とさげすまれ、多くの遺族が息を潜めて生きてきた歴史が見直され、事件後ほぼ100年経って自由民権運動の最後にして最高の闘いであったと再評価されるのですが、その秩父事件100年を記念して風布の遺族達が建てたのが「秩父事件追年碑」です。今回、私は何十年ぶりかで訪ねたのですが、「追年碑」の手前に追年碑を隠すかのように立ちのぼる新しい「顕彰碑」があるのに驚きました。建立者は「JR東労組松崎某」とありました。そしてその隣に撰文者として前回に紹介したMさんの名前も刻まれています。Mさんは「秩父事件追年碑」ではなく新しい「顕彰碑」に関わる人でした。うーん?!

「追年碑」の方の格調高い碑文を讀みながら、この地を出発して山を下り、橋のまだ無かった荒川を渡り、棕神社を屈指した若者達をしばらく思い巡らしました。